

大腸内視鏡検査を受けられる方へ

～大腸内視鏡検査をスムーズに行うために、ご参照ください～

便秘で普段から下剤を内服している方

規定の検査前日と当日の内服薬・腸管洗浄液だけでは不十分です。

普段内服している整腸剤・下剤は継続し、検査1週間前から毎日排便があるよう調整してください。検査時の便の状態が十分な時と不十分な時では、ポリープの発見率は2倍違うとされています。

当日の服装について

検査前に、下は検査用パンツに着替えていただきます。

上下が分かれている服装にしてください、上は、洗えるTシャツなどの服装でお越しください。

来院までの流れ

検査前日

■食事：朝から検査食を召し上がってください。**夕食は20時まで**に召し上がってください。

アルコールは禁止です。1日を通して、水・お茶を多く摂取してください。

20時以降も、水・お茶に限り摂取は可能です。

*検査食以外に食べてよいもの：お粥、パン（ジャムなし）、素うどん（薬味なし）、卵・豆腐料理（薬味なし）、飴、ビスケット

■検査薬：**21時にプルゼニド2錠**（赤い錠剤）をコップ2杯以上の水で内服してください。



8～12時間で効く薬ですが個人差があります。

普段の下剤も一緒に内服してください。

検査当日

■食事：検査が終わるまで絶食です。

脱水予防のために、腸管洗浄液内服終了後は、水・お茶は摂取してください。

■常用薬：腸管洗浄液内服終了後、自宅を出る前に内服してください。

- ・腸管洗浄液内服前や内服中に常用薬を内服すると、薬が下剤とともに排泄されてしまいます。
- ・検査が終わるまでは禁食のため、糖尿病の薬は内服しないでください。
- ・血液をサラサラにする薬を休薬することは危険ですので、休薬しないでください。

■腸管洗浄液の作り方や服用方法は別紙をご参照ください。

腸管洗浄液内服開始30分～1時間で排便がはじまります。

検査に適した便の状態になるまでに5～8回（多い場合は10回以上）の排便があります。